
平成 28 年 年間集計
—パートタイマーの募集時平均時給—
職種大分類「販売・営業職」「フード・サービス職」の平均時給は
全地域で前年を上回る

平成 29 年 6 月 28 日
株式会社アイデム 人と仕事研究所

- 関東エリアの平均時給は、対前年比 0.8%増の 998 円
- 関西エリアの平均時給は、対前年比 1.5%増の 951 円
- 都府県別で平均時給が最も高かったのは、東京都の 1,053 円
- 都府県別で平均時給が最も低かったのは、和歌山県の 848 円
- 平均時給の増加額が最大の職種小分類は、関東では「薬剤師」、関西では「保育士」「営業」
- 職種大分類「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」の平均時給は上昇傾向

都府県別・職種大分類別平均時給、職種構成比

◆関東エリアの平均時給は、対前年比 0.8%増の 998 円◆

平成 28 年関東エリアのパートタイマーの募集時平均時給(大分類 7 職種計)は、前年よりも 0.8%(8 円)増加し、998 円となった(表 1)。

都県別平均時給は、5 都県で前年を上回り、2 県で前年を下回った。平均時給が最も高かったのは東京都(1,053 円)、最も低かったのは栃木県(885 円)となり、関東エリア内で 168 円の地域格差が生じている。前年の平均時給と比べて最も増加額が大きかったのは埼玉県(972 円)で、15 円増加した。

職種大分類別に関東エリアの平均時給をみると、7 職種全てで前年を上回った。平均時給が最も高かったのは「専門・技術職」の 1,268 円(対前年比 7 円増)、次いで「運輸・通信・保安職」の 1,018 円(同 24 円増)となった。「その他」を除き、平均時給が最も低かったのは「フード・サービス職」の 921 円(同 18 円増)となった。

都県別・大分類別に平均時給をみると、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」は、全ての都県で前年を上回る平均時給となった。また、埼玉県と千葉県は 7 職種全てで前年以上の平均時給となった。「その他」を除き、最も増加額が大きかったのは東京都の「運輸・通信・保安職」(1,060 円)で 33 円増、次いで神奈川県「専門・技術職」(1,275 円)で 32 円増となった。最も減少額が大きかったのは茨城県の「専門・技術職」で 65 円減となった。

職種構成比(各職種のデータ数が、全職種計のデータ数に占める割合)を前年と比較したところ、全ての都県で「専門・技術職」の比率が低下し、「事務職」においても比率が低下している都県が多い(東京都、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県の 5 都県)(表 2)。一方、「製造・建設・労務職」の比率が上昇している都県が多い(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県の 5 都県)という結果になった。茨城県と群馬県は「販売・営業職」の比率が約 5pt 上昇した。エリア全体でみると、「専門・技術職」「事務職」「販売・営業職」の比率が低下、「フード・サービス職」「運輸・通信・保安職」「製造・建設・労務職」の比率が上昇した。

表1.関東エリア都県別職種大分類別平均時給(カッコ内は対前年比、単位は円)

(円)

	関東エリア	増減率	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
専門・技術職	1,268 (7)	0.6%	1,291 (-19)	1,275 (32)	1,241 (24)	1,243 (14)	1,389 (-65)	1,115 (-5)	1,085 (-8)
事務職	947 (14)	1.5%	997 (12)	980 (26)	914 (13)	915 (9)	867 (2)	870 (30)	864 (4)
販売・営業職	941 (13)	1.4%	990 (11)	972 (14)	934 (23)	927 (15)	865 (19)	897 (8)	865 (16)
フード・サービス職	921 (18)	2.0%	982 (19)	963 (25)	893 (16)	902 (20)	855 (11)	841 (9)	836 (6)
運輸・通信・保安職	1,018 (24)	2.4%	1,060 (33)	1,022 (9)	1,007 (26)	1,014 (17)	987 (24)	953 (14)	930 (-6)
製造・建設・労務職	940 (9)	1.0%	1,009 (-2)	969 (18)	917 (14)	908 (17)	873 (6)	851 (14)	837 (8)
その他	902 (9)	1.0%	963 (-27)	961 (-12)	879 (27)	902 (0)	865 (-33)	875 (6)	873 (56)
合計	998 (8)	0.8%	1,053 (4)	1,045 (12)	972 (15)	973 (14)	942 (-1)	898 (8)	885 (-2)

表2.関東エリア都県別職種構成比(カッコ内は対前年比、単位はpt)

(%)

	関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
専門・技術職	18.0 (-1.3)	19.3 (-0.4)	24.0 (-3.6)	15.7 (-1.6)	17.1 (-0.4)	13.8 (-0.5)	9.9 (-1.3)	14.7 (-3.1)
事務職	6.4 (-0.1)	7.0 (-0.4)	8.4 (1.3)	5.3 (-0.4)	6.7 (0.1)	4.7 (-1.4)	3.7 (-0.7)	5.2 (-0.1)
販売・営業職	32.7 (-0.5)	32.5 (-2.7)	22.4 (-0.9)	37.0 (1.1)	33.3 (-2.0)	39.0 (4.0)	41.6 (5.1)	27.4 (-2.2)
フード・サービス職	18.6 (0.5)	18.2 (1.8)	17.1 (-0.9)	17.0 (-0.3)	22.1 (1.2)	18.2 (-0.6)	17.2 (-0.3)	26.4 (2.1)
運輸・通信・保安職	3.1 (0.4)	2.7 (0.6)	4.7 (1.5)	2.4 (0.0)	2.3 (-0.4)	4.2 (-0.4)	2.6 (-0.1)	2.3 (-1.1)
製造・建設・労務職	21.2 (1.3)	20.2 (1.1)	23.2 (2.5)	22.3 (1.0)	18.3 (1.4)	19.6 (-1.2)	25.0 (-2.6)	23.4 (4.8)
その他	0.2 (0.0)	0.1 (0.0)	0.2 (0.1)	0.2 (0.0)	0.2 (0.0)	0.4 (0.0)	0.1 (-0.1)	0.5 (-0.5)

◆関西エリアの平均時給は、対前年比 1.5%増の 951 円◆

平成 28 年関西エリアのパートタイマーの募集時平均時給(大分類 7 職種計)は、前年より 1.5%(14 円)増加し、951 円となった(表 3)。

府県別にみると、全ての府県で前年を上回る平均時給となった。平均時給が最も高かったのは大阪府(989 円)、最も低かったのは和歌山県(848 円)となり、関西エリア内で 141 円の地域格差が生じている。前年の平均時給と比べて最も増加額が大きかったのは和歌山県で、27 円増加した。

職種大分類別に関西エリアの平均時給をみると、「専門・技術職」以外の職種で前年を上回る平均時給となった。平均時給が最も高かったのは「専門・技術職」の 1,254 円(対前年比 12 円減)、次いで「運輸・通信・保安職」の 946 円(同 3 円増)だった。平均時給が最も低かったのは「フード・サービス職」の 877 円(同 20 円増)となった。

府県別・大分類別に平均時給をみると、「販売・営業職」「フード・サービス職」は、全ての府県で前年を上回る平均時給となった。この 2 職種はほとんどの府県で平均時給が前年比 10 円以上の増加となっている。最も増加額が大きかったのは和歌山県の「専門・技術職」(1,235 円)で 67 円増、次いで奈良県の「運輸・通信・保安職」(937 円)で 45 円増となった。最も減少額が大きかったのは奈良県の「専門・技術職」(1,288 円)で 73 円減となった。

職種構成比を前年と比較したところ、「フード・サービス職」の比率が全ての府県で上昇した(表 4)。「製造・建設・労務職」は、和歌山県を除き比率が上昇している。エリア全体でみると、「専門・技術職」「事務職」「販売・営業職」「運輸・通信・保安職」の比率は低下、「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」の比率が上昇した。

表3.関西エリア府県別職種大分類別平均時給(カッコ内は対前年比、単位は円)

(円)

	関西エリア	増減率	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	1,254 (-12)	-0.9%	1,288 (-9)	1,208 (-13)	1,239 (2)	1,288 (-73)	1,235 (67)	1,164 (20)
事務職	898 (19)	2.2%	925 (14)	883 (13)	892 (22)	853 (22)	824 (23)	862 (-2)
販売・営業職	879 (26)	3.0%	916 (19)	875 (26)	897 (39)	838 (26)	788 (11)	838 (18)
フード・サービス職	877 (20)	2.3%	907 (23)	866 (16)	879 (26)	844 (17)	823 (4)	845 (14)
運輸・通信・保安職	946 (3)	0.3%	956 (-14)	949 (5)	943 (-4)	937 (45)	840 (-5)	946 (31)
製造・建設・労務職	897 (20)	2.3%	915 (25)	888 (15)	909 (24)	852 (13)	818 (11)	874 (-22)
その他	881 (18)	2.1%	968 (24)	891 (-4)	881 (34)	805 (3)	832 (36)	881 (20)
合計	951 (14)	1.5%	989 (9)	939 (6)	947 (18)	913 (1)	848 (27)	891 (26)

表4.関西エリア府県別職種構成比(カッコ内は対前年比、単位はpt)

(%)

	関西エリア	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	17.2 (-0.6)	19.5 (-1.4)	18.1 (-1.6)	14.7 (-1.3)	15.1 (-0.9)	9.9 (2.8)	12.2 (4.6)
事務職	8.1 (-0.5)	9.2 (0.1)	7.0 (-0.7)	8.4 (-1.0)	7.6 (-2.1)	6.3 (-0.9)	8.1 (1.2)
販売・営業職	27.2 (-1.2)	25.5 (-0.8)	25.9 (1.8)	21.7 (-2.2)	37.0 (3.1)	42.7 (-4.4)	26.3 (-13.7)
フード・サービス職	21.5 (1.5)	19.2 (1.2)	22.5 (0.4)	23.6 (4.3)	20.0 (0.2)	23.6 (4.1)	30.6 (3.1)
運輸・通信・保安職	2.6 (-0.3)	2.9 (0.0)	2.6 (-0.3)	2.5 (-0.6)	2.9 (-0.8)	1.6 (-0.4)	1.7 (0.0)
製造・建設・労務職	23.2 (1.0)	23.6 (0.8)	23.8 (0.6)	29.0 (0.8)	17.1 (0.6)	15.7 (-1.1)	20.9 (4.8)
その他	0.2 (0.1)	0.1 (0.0)	0.2 (0.0)	0.2 (0.1)	0.4 (0.0)	0.3 (0.1)	0.2 (0.0)

都府県別・職種小分類別平均時給

◆関東エリアで最も平均時給が増加した職種は「薬剤師」◆

職種大分類に含まれる職種のうち、一定数のデータがある職種の平均時給を算出した(表 5)。関東エリアではほとんどの職種で前年を上回る平均時給となった。最も高い平均時給となったのは「薬剤師」(2,360 円)、次いで「看護師・准看護師」(1,585 円)となった。最も低い平均時給となったのは「コンビニスタッフ」(863 円)で、関東エリア内で 1,497 円の職種間格差が生じている。最も増加額が大きかったのは「薬剤師」で 54 円増、次いで「警備」(1,037 円)の 51 円増となった。

都県別にみると、群馬県の「運輸・通信・保安職」、栃木県の「専門・技術職」に含まれる職種の平均時給が減少している傾向がある。全ての都県で平均時給が前年以上となった職種小分類は、「一般事務」「営業・販売事務」「レジ」「コンビニスタッフ」「店頭取次ぎサービス」「調理補助」「食品製造販売」「食料品製造」「建物清掃」(ただし茨城県は前年と同額)、以上 9 職種。一方、全ての都県で前年比マイナスとなった職種はなかった。

表5.関東エリア都県別職種小分類平均時給

(円)

		関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
専門・技術職	看護師、准看護師	1,585 (14)	1,701 (4)	1,664 (27)	1,528 (10)	1,560 (41)	1,330 (-25)	1,280 (-31)	1,195 (-13)
	薬剤師	2,360 (54)	2,305 (60)	2,262 (112)	2,316 (82)	2,432 (18)	2,517 (17)	2,429 (122)	2,143 (-93)
	ヘルパー (2級以上)	1,062 (20)	1,168 (41)	1,084 (32)	1,017 (-24)	1,010 (45)	915 (7)	904 (31)	915 (-2)
	介護福祉士	1,089 (22)	1,132 (10)	1,137 (48)	999 (-4)	1,042 (37)	932 (29)	957 (-3)	954 (36)
	歯科衛生士	1,297 (24)	1,395 (26)	1,328 (41)	1,270 (20)	1,313 (30)	1,149 (10)	- (-)	1,029 (-79)
	看護助手	970 (8)	1,019 (14)	979 (12)	948 (0)	958 (29)	897 (9)	919 (44)	842 (-31)
	歯科助手	935 (15)	1,005 (51)	961 (8)	904 (10)	922 (-2)	871 (2)	800 (0)	820 (-47)
	保育士	1,090 (36)	1,165 (55)	1,055 (32)	981 (-6)	1,085 (33)	986 (-10)	909 (28)	987 (69)
事務職	医療事務	940 (5)	986 (10)	956 (14)	909 (4)	911 (-2)	859 (3)	886 (36)	881 (-58)
	一般事務	928 (14)	980 (12)	958 (19)	899 (16)	900 (6)	866 (19)	864 (41)	848 (16)
	受付・案内事務	936 (1)	967 (-26)	975 (9)	919 (21)	911 (19)	881 (-34)	877 (17)	881 (23)
	営業・販売事務	957 (29)	1,015 (29)	985 (31)	935 (19)	933 (21)	863 (4)	885 (21)	876 (31)
販売・営業職	レジ	944 (10)	985 (10)	973 (14)	936 (19)	937 (16)	842 (18)	887 (10)	863 (16)
	販売	925 (8)	989 (18)	970 (20)	926 (20)	900 (2)	836 (13)	871 (8)	849 (-8)
	販売補助	937 (7)	972 (4)	960 (13)	928 (15)	938 (16)	865 (24)	896 (6)	857 (-1)
	服飾販売	958 (22)	999 (36)	974 (13)	926 (-20)	953 (24)	885 (-6)	870 (12)	908 (38)
	コンビニスタッフ	863 (24)	963 (30)	942 (30)	864 (26)	871 (17)	810 (28)	837 (74)	806 (17)
	スーパー等食品スタッフ	955 (11)	989 (10)	968 (6)	943 (17)	939 (16)	864 (7)	912 (-1)	890 (19)
	店頭取次ぎサービス	877 (12)	932 (9)	936 (13)	843 (5)	865 (21)	872 (23)	850 (24)	833 (24)
	営業	998 (-8)	1,080 (16)	1,053 (5)	955 (1)	968 (-3)	928 (62)	899 (36)	937 (13)
サービス職	調理師・調理スタッフ	937 (13)	1,004 (18)	988 (26)	922 (28)	931 (25)	846 (3)	838 (-23)	839 (10)
	調理補助	915 (20)	963 (17)	951 (29)	876 (12)	886 (25)	835 (14)	833 (25)	817 (5)
	食品製造販売	908 (18)	988 (37)	964 (28)	887 (21)	901 (21)	838 (12)	837 (24)	840 (26)
	飲食店ホールスタッフ	906 (20)	975 (8)	952 (23)	877 (6)	892 (16)	844 (17)	822 (-9)	839 (13)
	娯楽場スタッフ	944 (8)	972 (-2)	953 (-16)	934 (41)	918 (8)	998 (9)	904 (71)	869 (-27)
	住居施設・ビル管理	990 (26)	1,025 (26)	961 (27)	930 (13)	916 (5)	847 (26)	850 (-)	829 (23)
保安・運輸職	送迎ドライバー	973 (24)	1,008 (24)	976 (28)	957 (0)	970 (34)	844 (-16)	875 (-6)	868 (18)
	配送ドライバー	1,025 (29)	1,041 (-15)	1,086 (31)	1,004 (52)	995 (24)	1,018 (29)	883 (-22)	956 (-32)
	警備	1,037 (51)	1,121 (100)	997 (6)	987 (13)	985 (16)	947 (28)	872 (-77)	864 (13)
製造・建設・労務職	食料品製造	939 (14)	1,008 (36)	998 (17)	942 (9)	922 (19)	903 (17)	877 (27)	867 (12)
	その他の製造	903 (16)	956 (23)	960 (35)	898 (10)	917 (36)	857 (-15)	823 (8)	831 (33)
	配達	971 (-24)	1,061 (-8)	998 (-59)	945 (1)	957 (-30)	926 (32)	868 (18)	921 (10)
	建物清掃	945 (13)	1,019 (8)	958 (26)	883 (15)	897 (26)	824 (0)	826 (12)	818 (14)
	ルームメイク	912 (4)	977 (4)	953 (30)	878 (16)	871 (3)	814 (23)	802 (-1)	792 (0)
	倉庫内作業	940 (2)	973 (-81)	982 (13)	936 (23)	928 (24)	888 (13)	859 (17)	860 (10)
	軽作業	929 (-5)	964 (-42)	955 (19)	928 (17)	902 (3)	839 (-15)	886 (-1)	831 (19)

◆関西エリアで最も平均時給が増加した職種は「保育士」「営業」◆

関西エリアについても関東エリアと同様に、一定数のデータがある職種の平均時給を算出した(表 6)。関西エリアでもほとんどの職種が前年を上回る平均時給となった。最も高い平均時給となったのは「薬剤師」(2,141 円)、次いで「看護師、准看護師」(1,625 円)となった。最も低い平均時給となったのは「コンビニスタッフ」(831 円)で、関西エリア内で 1,310 円の職種間格差が生じている。最も増加額の大きかったのは「保育士」と「営業」で、どちらも前年より 49 円増加した。

府県別にみると、「フード・サービス職」に含まれる職種は、エリア内全ての府県で前年を上回る平均時給となり、「事務職」「販売・営業職」に含まれる職種についても、ほとんどの府県で前年以上の平均時給となっている。全ての府県で前年の平均時給を上回った職種小分類は、「歯科助手」「受付・案内事務」「レジ」「販売」「販売補助」「コンビニスタッフ」「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「食品製造販売」「飲食店ホールスタッフ」「娯楽場スタッフ」「住居施設・ビル管理」「配達」「ルームメイク」「倉庫内作業」、以上 15 職種。この 15 職種の多くは、前年の平均時給から 10 円以上増加している。一方、全ての府県で前年の平均時給を下回った職種はなかった。

表6.関西エリア府県別職種小分類別平均時給

(円)

		関西エリア	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	看護師、准看護師	1,625 (27)	1,647 (0)	1,656 (111)	1,551 (-14)	1,523 (-109)	1,429 (-28)	1,520 (83)
	薬剤師	2,141 (32)	2,164 (29)	2,049 (13)	2,197 (82)	2,124 (13)	2,129 (-28)	2,198 (-60)
	ヘルパー (2級以上)	1,028 (8)	1,074 (5)	973 (-14)	1,022 (84)	946 (39)	964 (-9)	988 (-26)
	介護福祉士	1,023 (12)	1,044 (13)	1,016 (1)	1,025 (45)	951 (-32)	918 (28)	1,011 (87)
	歯科衛生士	1,317 (24)	1,333 (7)	1,307 (53)	1,328 (53)	1,347 (53)	1,195 (43)	1,253 (-47)
	看護助手	913 (-4)	938 (21)	893 (-11)	892 (-7)	866 (-160)	883 (34)	873 (-9)
	歯科助手	894 (19)	915 (26)	872 (5)	879 (29)	859 (13)	862 (15)	952 (47)
	保育士	981 (49)	1,015 (58)	950 (47)	975 (54)	919 (-19)	868 (40)	972 (75)
事務職	医療事務	897 (18)	921 (24)	883 (10)	876 (3)	851 (37)	855 (18)	843 (-24)
	一般事務	896 (18)	920 (18)	883 (16)	882 (15)	845 (15)	806 (6)	868 (-3)
	受付・案内事務	883 (24)	905 (9)	877 (36)	892 (42)	849 (21)	818 (7)	861 (2)
	営業・販売事務	896 (32)	935 (20)	871 (-3)	921 (39)	876 (48)	805 (32)	879 (21)
販売・営業職	レジ	873 (28)	909 (23)	877 (20)	899 (37)	844 (26)	761 (5)	832 (25)
	販売	869 (17)	905 (10)	862 (16)	880 (30)	825 (19)	813 (11)	834 (18)
	販売補助	875 (24)	905 (23)	877 (21)	893 (27)	840 (36)	761 (4)	823 (9)
	服飾販売	931 (29)	966 (34)	920 (44)	945 (41)	871 (34)	853 (6)	932 (-2)
	コンビニスタッフ	831 (22)	888 (28)	822 (9)	839 (17)	771 (3)	776 (23)	818 (34)
	スーパー等食品スタッフ	885 (37)	916 (29)	882 (30)	920 (61)	847 (42)	777 (-1)	831 (22)
	店頭取次ぎサービス	840 (11)	877 (18)	829 (6)	849 (24)	787 (7)	784 (18)	816 (-9)
	営業	980 (49)	991 (20)	979 (60)	984 (132)	987 (62)	928 (-43)	918 (-2)
フード・サービス職	調理師・調理スタッフ	903 (25)	927 (22)	898 (16)	919 (37)	865 (40)	821 (16)	877 (41)
	調理補助	863 (20)	889 (24)	852 (16)	861 (23)	820 (17)	795 (14)	830 (11)
	食品製造販売	868 (30)	911 (41)	855 (22)	881 (41)	854 (41)	808 (16)	843 (29)
	飲食店ホールスタッフ	860 (14)	896 (13)	860 (16)	876 (26)	827 (10)	792 (4)	839 (3)
	娯楽場スタッフ	999 (40)	1,070 (35)	908 (23)	982 (137)	1,009 (49)	1,017 (16)	929 (103)
	住居施設・ビル管理	889 (14)	898 (10)	873 (11)	916 (23)	843 (19)	824 (45)	874 (5)
保通運 安信輸 職	送迎ドライバー	928 (5)	930 (-3)	941 (-13)	949 (45)	899 (45)	783 (-82)	943 (122)
	配送ドライバー	938 (14)	962 (3)	937 (27)	929 (-36)	944 (51)	864 (30)	888 (-49)
	警備	911 (9)	932 (28)	878 (-19)	885 (2)	967 (21)	814 (8)	951 (-1)
製造・建設・ 労務職	食料品製造	931 (35)	954 (41)	916 (26)	937 (22)	847 (19)	829 (33)	922 (-34)
	その他の製造	894 (-1)	906 (14)	897 (-19)	906 (11)	849 (-14)	828 (-12)	909 (4)
	配達	920 (39)	950 (7)	918 (12)	921 (37)	889 (38)	795 (37)	917 (60)
	建物清掃	872 (22)	893 (22)	856 (23)	873 (31)	830 (11)	782 (-10)	856 (9)
	ルームメイク	880 (29)	890 (34)	858 (28)	921 (46)	826 (31)	795 (25)	810 (12)
	倉庫内作業	909 (19)	921 (7)	905 (18)	931 (34)	884 (17)	832 (16)	876 (23)
軽作業	883 (22)	902 (16)	887 (29)	869 (12)	852 (46)	800 (-13)	872 (30)	

エリア別・職種大分類別平均時給の推移

◆関東エリアは 6 職種中 5 職種で上昇傾向◆

関東エリアについて、平成 27 年の年間平均時給を 100 とし、平成 26 年 1 月から平成 28 年 12 月までの平均時給の変化を指数で算出した(図 1、表 7)。図 1 は表 7 をグラフにしたものである。図 1 をみると、「専門・技術職」を除いた「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「運輸・通信・保安職」「製造・建設・労務職」は、平成 26 年から平成 28 年にかけて比較的右上がりに進んでいる。平成 28 年においては、おおむね 100 を超えて推移していることから、この 5 職種の平均時給は上昇傾向にあるといえる。

一方、「専門・技術職」については一定の傾向が確認できず、不規則に上昇と下降を繰り返している。平成 27 年 10 月から平成 28 年 7 月までは 100 を超える数値となっていたが、平成 28 年 8 月から 12 月にかけては下降傾向にある。年毎の平均で比較すると、平成 28 年になるにつれ数値は上がっているが、前述の通り上昇と下降の繰り返しがあるので、平均時給が上昇傾向にあるという印象は受けない。

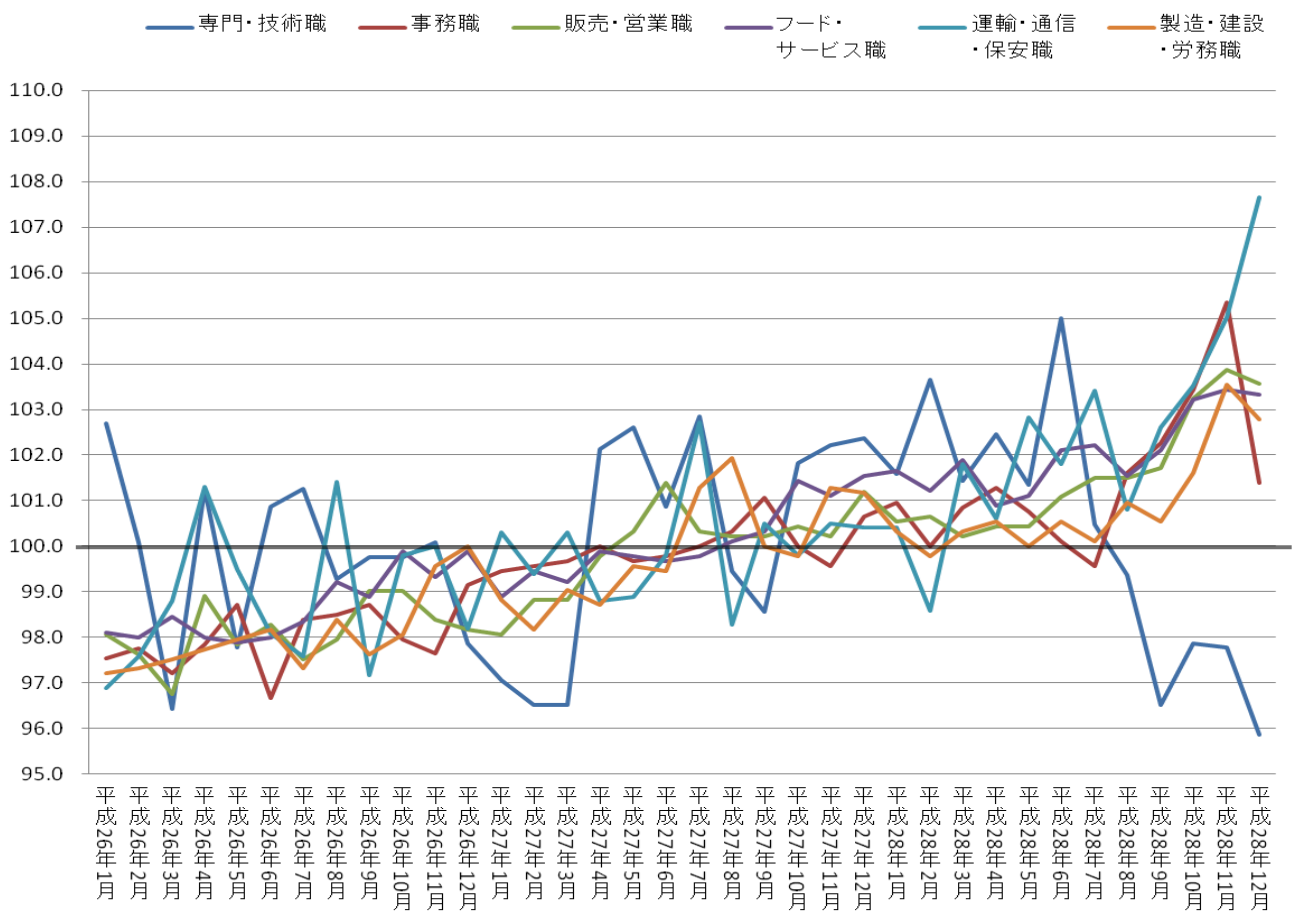


図 1. 関東エリア職種大分類別平均時給の推移(平成 27 年年間平均時給を 100 として比較)

平成 28 年年間集計 パートタイマーの募集時平均時給

表7. 関東エリア職種大分類別平均時給の推移(平成27年年間平均時給を100として比較)

	専門・技術職	事務職	販売・営業職	フード・サービス職	運輸・通信・保安職	製造・建設・労務職	その他	合計
平成26年1月	102.7	97.5	98.1	98.1	96.9	97.2	104.3	100.7
平成26年2月	100.1	97.7	97.6	98.0	97.6	97.3	98.0	98.8
平成26年3月	96.4	97.2	96.8	98.4	98.8	97.5	100.9	97.3
平成26年4月	101.3	97.9	98.9	98.0	101.3	97.7	102.5	98.6
平成26年5月	97.8	98.7	97.8	97.9	99.5	98.0	99.1	97.1
平成26年6月	100.9	96.7	98.3	98.0	98.1	98.2	102.6	97.8
平成26年7月	101.3	98.4	97.5	98.3	97.6	97.3	100.8	99.2
平成26年8月	99.3	98.5	98.0	99.2	101.4	98.4	100.9	99.3
平成26年9月	99.8	98.7	99.0	98.9	97.2	97.6	105.3	98.8
平成26年10月	99.8	98.0	99.0	99.9	99.8	98.1	99.6	99.5
平成26年11月	100.1	97.6	98.4	99.3	100.0	99.6	97.9	99.0
平成26年12月	97.9	99.1	98.2	99.9	98.2	100.0	95.5	100.9
平成27年1月	97.1	99.5	98.1	98.9	100.3	98.8	106.2	99.2
平成27年2月	96.5	99.6	98.8	99.4	99.4	98.2	107.5	99.0
平成27年3月	96.5	99.7	98.8	99.2	100.3	99.0	98.4	99.0
平成27年4月	102.1	100.0	99.8	99.9	98.8	98.7	94.6	99.4
平成27年5月	102.6	99.7	100.3	99.8	98.9	99.6	98.3	99.6
平成27年6月	100.9	99.8	101.4	99.7	99.8	99.5	105.7	101.0
平成27年7月	102.9	100.0	100.3	99.8	102.7	101.3	108.0	101.5
平成27年8月	99.4	100.3	100.2	100.1	98.3	101.9	105.6	101.1
平成27年9月	98.6	101.1	100.2	100.3	100.5	100.0	101.0	99.2
平成27年10月	101.8	100.0	100.4	101.4	99.8	99.8	95.2	100.5
平成27年11月	102.2	99.6	100.2	101.1	100.5	101.3	96.2	99.9
平成27年12月	102.4	100.6	101.2	101.6	100.4	101.2	95.0	102.0
平成28年1月	101.6	101.0	100.5	101.7	100.4	100.3	114.7	101.9
平成28年2月	103.6	100.0	100.6	101.2	98.6	99.8	98.4	101.5
平成28年3月	101.4	100.9	100.2	101.9	101.8	100.3	97.5	101.8
平成28年4月	102.5	101.3	100.4	100.9	100.6	100.5	101.9	100.4
平成28年5月	101.3	100.8	100.4	101.1	102.8	100.0	95.9	99.5
平成28年6月	105.0	100.1	101.1	102.1	101.8	100.5	105.2	100.2
平成28年7月	100.5	99.6	101.5	102.2	103.4	100.1	103.9	100.3
平成28年8月	99.4	101.6	101.5	101.6	100.8	101.0	96.6	100.9
平成28年9月	96.5	102.3	101.7	102.1	102.6	100.5	100.4	99.3
平成28年10月	97.9	103.4	103.2	103.2	103.5	101.6	98.2	101.1
平成28年11月	97.8	105.4	103.9	103.4	105.0	103.5	101.2	101.8
平成28年12月	95.9	101.4	103.6	103.3	107.6	102.8	102.6	101.3
平成26年平均	99.7	98.0	98.1	98.6	98.9	98.1	101.0	98.8
平成27年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成28年平均	100.6	101.5	101.4	102.0	102.4	101.0	101.0	100.8

◆関西エリアは 6 職種中 4 職種で上昇傾向◆

関西エリアについても、平成 26 年 1 月から平成 28 年 12 月までの平均時給の変化を指数で算出した(図 2、表 8)。図 2 は表 8 をグラフにしたものである。図 2 をみると、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」の 4 職種については、平成 26 年 1 月では 97~99 台に位置しているが、平成 28 年 12 月では 103~106 まで上昇している。平成 28 年の数値は 100 を下回った月はなく、平均時給は上昇傾向にあるといえる。

「専門・技術職」と「運輸・通信・保安職」については、前述の 4 職種とは異なり大きな増減がいくつかみられる。「専門・技術職」で期間中に 100 を超える値をとったのは、平成 26 年に 2 回、平成 27 年に 5 回、平成 28 年に 3 回だった。年平均をみると、平成 28 年は 99.1 となっており、平均時給が上昇しているとはいえない。「運輸・通信・保安職」で期間中に 100 を超える値をとったのは、平成 26 年に 3 回、平成 27 年に 6 回、平成 28 年に 6 回だった。年平均でみると平成 26 年から平成 28 年にかけて数値は上昇しているが、平成 28 年のうち半年は 100 を下回る数値をとっており、増減を繰り返しているため、平均時給が上昇傾向にあるという印象は受けない。

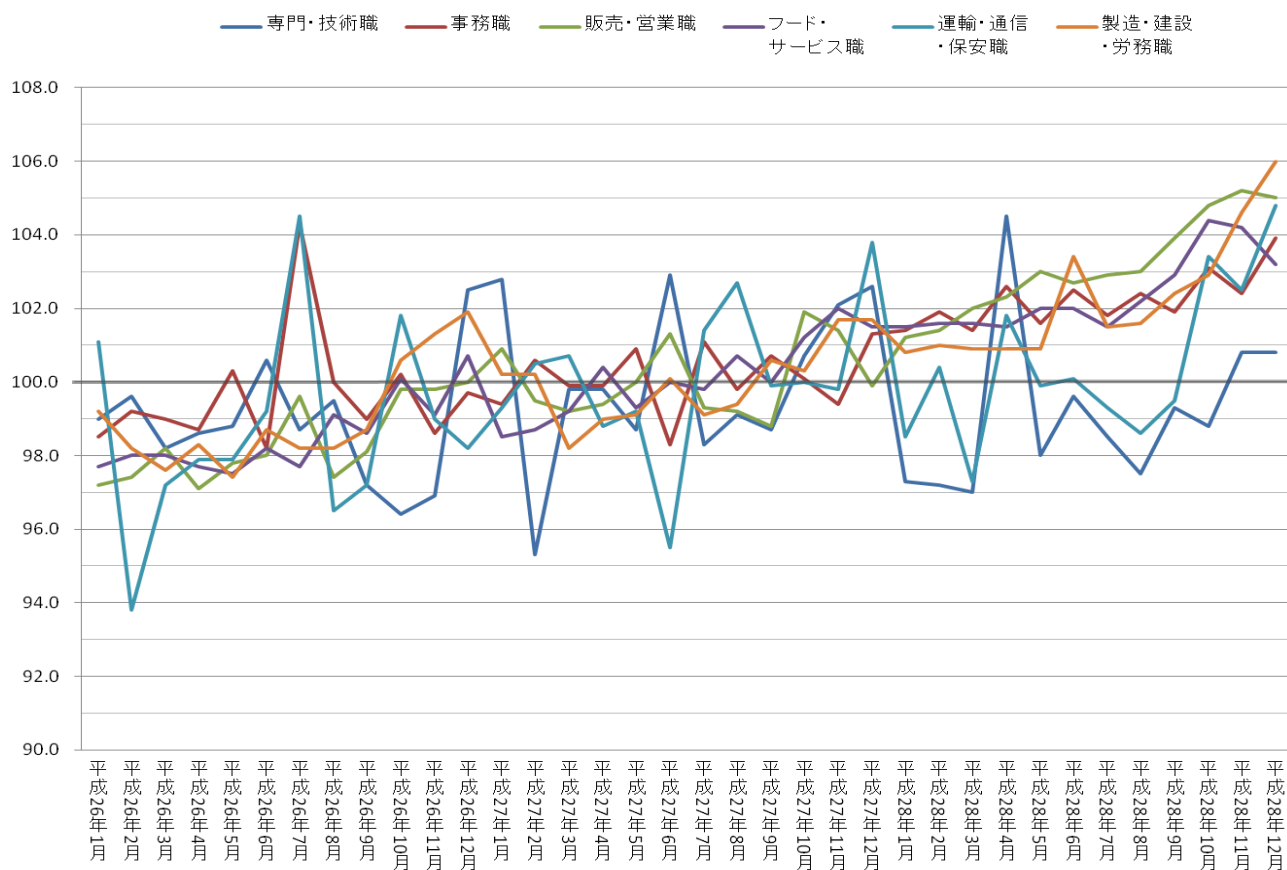


図 2. 関西エリア職種大分類別平均時給の推移(平成 27 年年間平均時給を 100 として比較)

平成 28 年年間集計 パートタイマーの募集時平均時給

表8. 関西エリア職種大分類別平均時給の推移(平成27年年間平均時給を100として比較)

	専門・技術職	事務職	販売・営業職	フード・サービス職	運輸・通信・保安職	製造・建設・労務職	その他	合計
平成26年1月	99.0	98.5	97.2	97.7	101.1	99.2	102.3	99.5
平成26年2月	99.6	99.2	97.4	98.0	93.8	98.2	99.8	98.7
平成26年3月	98.2	99.0	98.2	98.0	97.2	97.6	99.3	98.3
平成26年4月	98.6	98.7	97.1	97.7	97.9	98.3	100.9	97.2
平成26年5月	98.8	100.3	97.8	97.5	97.9	97.4	101.5	97.3
平成26年6月	100.6	98.2	98.0	98.2	99.2	98.7	104.1	98.7
平成26年7月	98.7	104.3	99.6	97.7	104.5	98.2	98.8	100.0
平成26年8月	99.5	100.0	97.4	99.1	96.5	98.2	105.4	100.2
平成26年9月	97.2	99.0	98.1	98.6	97.2	98.7	99.4	98.9
平成26年10月	96.4	100.2	99.8	100.1	101.8	100.6	107.2	99.7
平成26年11月	96.9	98.6	99.8	99.1	99.0	101.3	104.3	99.0
平成26年12月	102.5	99.7	100.0	100.7	98.2	101.9	106.5	101.8
平成27年1月	102.8	99.4	100.9	98.5	99.3	100.2	103.2	103.6
平成27年2月	95.3	100.6	99.5	98.7	100.5	100.2	99.5	99.5
平成27年3月	99.8	99.9	99.2	99.2	100.7	98.2	99.3	100.5
平成27年4月	99.8	99.9	99.4	100.4	98.8	99.0	96.8	98.7
平成27年5月	98.7	100.9	100.0	99.3	99.2	99.1	107.9	98.9
平成27年6月	102.9	98.3	101.3	100.0	95.5	100.1	97.9	100.7
平成27年7月	98.3	101.1	99.3	99.8	101.4	99.1	99.0	99.9
平成27年8月	99.1	99.8	99.2	100.7	102.7	99.4	106.1	98.7
平成27年9月	98.7	100.7	98.8	100.0	99.9	100.6	96.4	98.0
平成27年10月	100.7	100.1	101.9	101.2	100.0	100.3	100.5	100.5
平成27年11月	102.1	99.4	101.4	102.0	99.8	101.7	95.1	100.4
平成27年12月	102.6	101.3	99.9	101.5	103.8	101.7	101.9	102.2
平成28年1月	97.3	101.4	101.2	101.5	98.5	100.8	97.3	101.6
平成28年2月	97.2	101.9	101.4	101.6	100.4	101.0	94.0	101.2
平成28年3月	97.0	101.4	102.0	101.6	97.3	100.9	104.2	100.5
平成28年4月	104.5	102.6	102.3	101.5	101.8	100.9	98.0	101.9
平成28年5月	98.0	101.6	103.0	102.0	99.9	100.9	103.4	99.9
平成28年6月	99.6	102.5	102.7	102.0	100.1	103.4	101.4	102.2
平成28年7月	98.5	101.8	102.9	101.5	99.3	101.5	102.8	101.1
平成28年8月	97.5	102.4	103.0	102.2	98.6	101.6	104.9	100.4
平成28年9月	99.3	101.9	103.9	102.9	99.5	102.4	106.3	101.1
平成28年10月	98.8	103.1	104.8	104.4	103.4	102.9	103.1	101.7
平成28年11月	100.8	102.4	105.2	104.2	102.5	104.6	102.9	103.0
平成28年12月	100.8	103.9	105.0	103.2	104.8	106.0	103.9	103.9
平成26年平均	98.7	99.7	98.2	98.5	98.6	99.1	102.2	99.0
平成27年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成28年平均	99.1	102.2	103.0	102.3	100.3	102.3	102.1	101.5

総括

関東エリア関西エリア共に平均時給は増加傾向で、 特に「販売・営業職」「フード・サービス職」に含まれる職種の平均時給は増加が顕著

関東エリアでは、都県別平均時給が前年を上回ったのは 5 都県、下回ったのは 2 県となった(表 1)。下回った 2 県(茨城県、栃木県)については、1 円と 2 円のわずかな減少となっている。埼玉県と千葉県については、全ての職種大分類で前年以上の平均時給となった。職種大分類別にみると、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」は、全ての都県で前年を上回る平均時給となり、これに含まれる代表的な職種小分類のほとんどでも前年以上の平均時給となった(表 5)。職種小分類別では、「一般事務」「営業・販売事務」「レジ」「コンビニスタッフ」「店頭取次ぎサービス」「調理補助」「食品製造販売」「食料品製造」「建物清掃」の 9 職種について、全ての都県で前年以上の平均時給となった。一方で、全ての都県で平均時給が前年を下回った職種はなかった。

関西エリアでは、全ての府県で前年を上回る平均時給となった(表 3)。職種大分類別にみると、「販売・営業職」「フード・サービス職」が、全ての府県で前年を上回る平均時給となり、これに含まれる代表的な職種小分類のほとんど(「フード・サービス職」については全て)で前年以上の平均時給となった(表 6)。職種小分類別では、「歯科助手」「受付・案内事務」「レジ」「販売」「販売補助」「コンビニスタッフ」「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「食品製造販売」「飲食店ホールスタッフ」「娯楽場スタッフ」「住居施設・ビル管理」「配達」「ルームメイク」「倉庫内作業」の 15 職種について、全ての府県で前年を上回る平均時給となった。一方で、全ての府県で平均時給が前年を下回った職種はなかった。

関東エリアと関西エリアの傾向には共通点がいくつかみられた。職種大分類では、「販売・営業職」と「フード・サービス職」が全都府県で前年を上回る平均時給となった。特に「フード・サービス職」では 2.0%以上の増加となった(表 1,3)。都府県別に「販売・営業職」と「フード・サービス職」に含まれる職種小分類をみても、多くが前年以上の平均時給となった上に、調査対象全地域で「レジ」「コンビニスタッフ」「調理補助」「食品製造販売」の 4 職種は、全ての地域で前年を上回る平均時給となっている(表 5,6)。職種構成比では「専門・技術職」「事務職」「販売・営業職」の割合が低くなり、「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」の割合が高まった(表 2,4)。平均時給の変化を指数で算出したとき、「専門・技術職」に関しては上昇傾向にあるとはいえないところも共通していた(図 1,2)。

最低賃金の改定により賃金の底上げが加速

職種大分類のうち、他の職種と比べ平均時給の高い看護師や薬剤師等が含まれる「専門・技術職」は平均時給の引き上げ要因、平均時給の低いコンビニスタッフや食品製造販売等が含まれる「販売・営業職」「フード・サービス職」は平均時給の引き下げ要因として働く傾向がある。今回の調査では、「専門・技術職」は各エリアで職種構成比が低下し、かつ平均時給は増加していない。一方、「フード・サービス職」は関東エリア・関西エリア共に職種構成比が高まり、平均時給は増加した。平均時給の高い職種の構成比が下がり、平均時給の低い職種の構成比が高まると、全体の平均時給は下がりそうな印象だが、実際には増加している。この背景には、毎年 10 月頃に行われる地域別最低賃金改定の影響が考えられる。

平成 27 年 1 月～平成 28 年 12 月の中で適用されている地域別最低賃金は、平成 26 年度地域別最低賃金(全国加重平均額 780 円)、平成 27 年度地域別最低賃金(同 798 円)、平成 28 年度地域別最低賃金(同 823 円)である。例えば平成 27 年度の改定(平成 27 年 10 月)では、東京都と神奈川県が 900 円以上の額に、千葉県と京都府では 800 円以上の額になった(参考 1)。平成 27 年と平成 28 年で賃金の分布がどの程度変化したのか比較すると、関東エリア・関西エリア共に 800 円台と 700 円台の率が減少、900 円台以上の率が増加していた(図 3、4)。中でも関東エリアでは 800 円台が減少し 900 円台以上が増加、関西エリアでは 800 円台以下が減少し 850 円台以上が増加したことにより、賃金の底上げに繋がったことが、全体の平均時給の増加という結果になったと考えられる。「販売・営業職」と「フード・サービス職」でこの変化は顕著で、関東エリア・関西エリアの全体に大きな影響を与えていることがグラフからわかる。

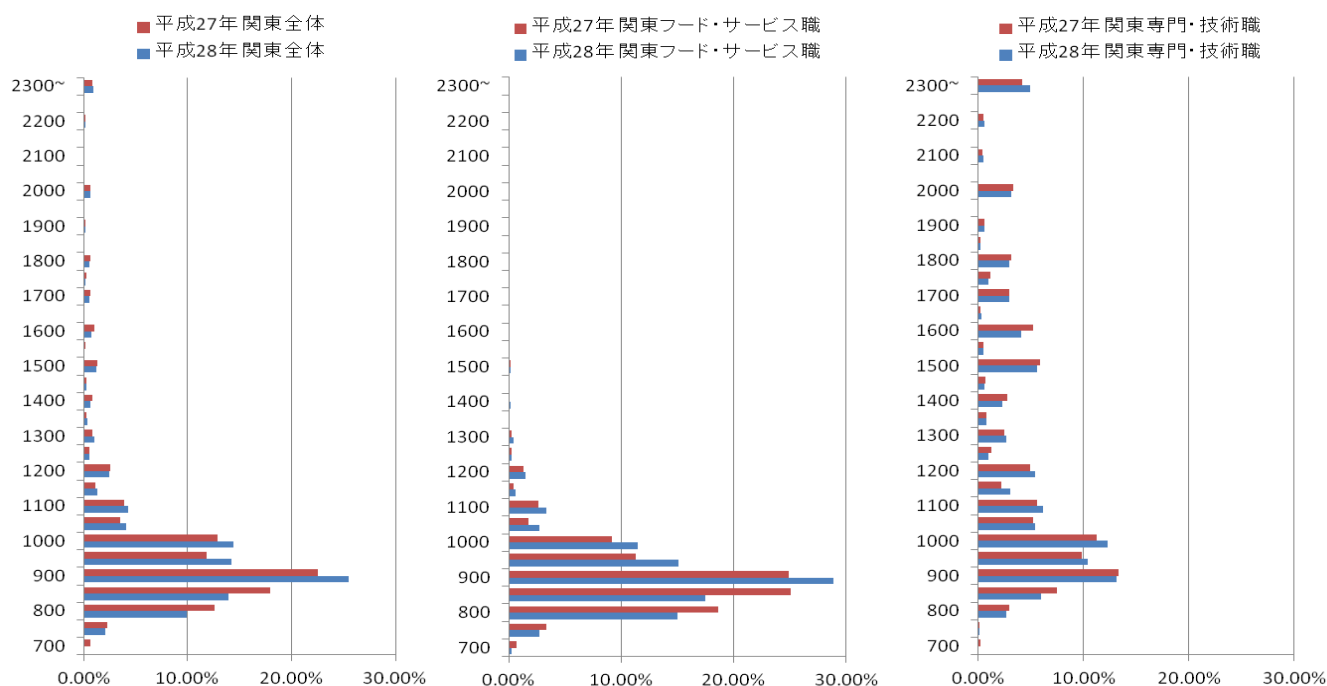


図 3. 関東エリアの賃金分布(大分類一部抜粋、50 円単位)

【再掲】表2. 関東エリア都県別職種構成比(カッコ内は対前年比、単位はpt) (%)

	関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
専門・技術職	18.0 (-1.3)	19.3 (-0.4)	24.0 (-3.6)	15.7 (-1.6)	17.1 (-0.4)	13.8 (-0.5)	9.9 (-1.3)	14.7 (-3.1)
事務職	6.4 (-0.1)	7.0 (-0.4)	8.4 (1.3)	5.3 (-0.4)	6.7 (0.1)	4.7 (-1.4)	3.7 (-0.7)	5.2 (-0.1)
販売・営業職	32.7 (-0.5)	32.5 (-2.7)	22.4 (-0.9)	37.0 (1.1)	33.3 (-2.0)	39.0 (4.0)	41.6 (5.1)	27.4 (-2.2)
フード・サービス職	18.6 (0.5)	18.2 (1.8)	17.1 (-0.9)	17.0 (-0.3)	22.1 (1.2)	18.2 (-0.6)	17.2 (-0.3)	26.4 (2.1)
運輸・通信・保安職	3.1 (0.4)	2.7 (0.6)	4.7 (1.5)	2.4 (0.0)	2.3 (-0.4)	4.2 (-0.4)	2.6 (-0.1)	2.3 (-1.1)
製造・建設・労務職	21.2 (1.3)	20.2 (1.1)	23.2 (2.5)	22.3 (1.0)	18.3 (1.4)	19.6 (-1.2)	25.0 (-2.6)	23.4 (4.8)
その他	0.2 (0.0)	0.1 (0.0)	0.2 (0.1)	0.2 (0.0)	0.2 (0.0)	0.4 (0.0)	0.1 (-0.1)	0.5 (-0.5)

平成 28 年年間集計 パートタイマーの募集時平均時給

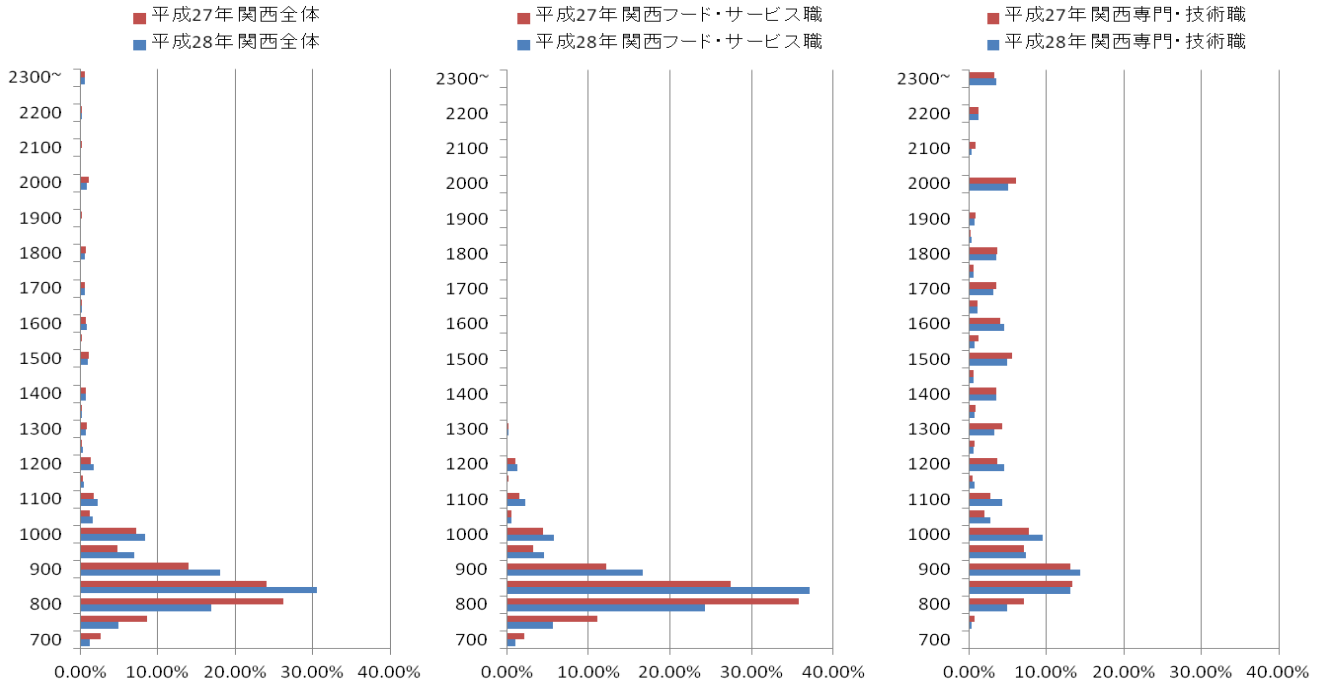


図 4. 関西エリアの賃金分布(大分類一部抜粋、50 円単位)

【再掲】表4. 関西エリア府県別職種構成比(カッコ内は対前年比、単位はpt)

(%)

	関西エリア	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	17.2 (-0.6)	19.5 (-1.4)	18.1 (-1.6)	14.7 (-1.3)	15.1 (-0.9)	9.9 (2.8)	12.2 (4.6)
事務職	8.1 (-0.5)	9.2 (0.1)	7.0 (-0.7)	8.4 (-1.0)	7.6 (-2.1)	6.3 (-0.9)	8.1 (1.2)
販売・営業職	27.2 (-1.2)	25.5 (-0.8)	25.9 (1.8)	21.7 (-2.2)	37.0 (3.1)	42.7 (-4.4)	26.3 (-13.7)
フード・サービス職	21.5 (1.5)	19.2 (1.2)	22.5 (0.4)	23.6 (4.3)	20.0 (0.2)	23.6 (4.1)	30.6 (3.1)
運輸・通信・保安職	2.6 (-0.3)	2.9 (0.0)	2.6 (-0.3)	2.5 (-0.6)	2.9 (-0.8)	1.6 (-0.4)	1.7 (0.0)
製造・建設・労務職	23.2 (1.0)	23.6 (0.8)	23.8 (0.6)	29.0 (0.8)	17.1 (0.6)	15.7 (-1.1)	20.9 (4.8)
その他	0.2 (0.1)	0.1 (0.0)	0.2 (0.0)	0.2 (0.1)	0.4 (0.0)	0.3 (0.1)	0.2 (0.0)

参考1. 地域別最低賃金の推移と差額

(円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	27-26	28-27	28-26
茨城県	729	747	771	18	24	42
栃木県	733	751	775	18	24	42
群馬県	721	737	759	16	22	38
埼玉県	802	820	845	18	25	43
千葉県	798	817	842	19	25	44
東京都	888	907	932	19	25	44
神奈川県	887	905	930	18	25	43
滋賀県	746	764	788	18	24	42
京都府	789	807	831	18	24	42
大阪府	838	858	883	20	25	45
兵庫県	776	794	819	18	25	43
奈良県	724	740	762	16	22	38
和歌山県	715	731	753	16	22	38
全国加重平均額	780	798	823	18	25	43

【調査概要】

新聞折込求人紙『しごと情報アイデム』紙面第 1 週、第 3 週発行分に掲載された求人情報から下記条件を満たすパート・アルバイトの時給データを抽出し集計した。

● 集計対象データ

1. 対象地域:

関東エリア(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、群馬県、栃木県)

関西エリア(大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県、滋賀県)

2. 期間:

平成 28 年:平成 28 年 1 月～12 月

平成 27 年(前年):平成 27 年 1 月～12 月

平成 26 年:平成 26 年 1 月～12 月

3. 雇用形態:パート又はアルバイト

4. 賃金分類:時給

5. 職種:

職種大分類	職種小分類
専門・技術職	「看護師、准看護師」「薬剤師」「ヘルパー(2級以上)」「介護福祉士」「歯科衛生士」「看護助手」「歯科助手」「保育士」など
事務職	「医療事務」「一般事務」「受付・案内事務」「営業・販売事務」など
販売・営業職	「レジ」「販売」「販売補助」「服飾販売」「コンビニスタッフ」「スーパー等食品スタッフ」「店頭取次ぎサービス」「営業」など
フード・サービス職	「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「食品製造販売」「飲食店ホールスタッフ」「娯楽場スタッフ」「住居施設・ビル管理」など
運輸・通信・保安職	「送迎ドライバー」「配送ドライバー」「警備」など
製造・建設・労務職	「食料品製造」「その他の製造」「配達」「建物清掃」「ルームメイク」「倉庫内作業」「軽作業」など
その他	「管理職」「店長・マネージャー」「店長・マネージャー候補」「農林漁業従事者」など

6. 勤務時間帯:深夜時間帯(22 時～翌 5 時)のデータを除いて集計

● 集計対象データ数

平成 28 年:関東エリア 276,287 関西エリア 146,167

平成 27 年:関東エリア 309,178 関西エリア 180,733

平成 26 年:関東エリア 316,377 関西エリア 184,503

● 集計項目

1. 平均時給:単純平均値の小数第一位を四捨五入した値

2. 職種構成比:各職種のデータ数が、全職種計のデータ数に占める割合

3. 対前年比:前年の平均時給からどれだけ増加・減少したかを示す値

4. 増減率:前年の平均時給からどれだけ増加・減少したかを、前年の平均時給を基に百分率で示した値

5. 指数:基準となる時点の数値を 100 とし、賃金の時間的変動を示す値